

計 画 の 名 称	食と緑の創造県いわて森林基盤整備計画（第3期）
計 画 策 定 主 体	岩 手 県
対 象 市 町 村	盛岡市ほか32市町村
計 画 の 期 間	令和2年度～令和6年度（5年間）

1. 交付対象事業の進捗状況

「食と緑の創造県いわて森林基盤整備計画（第2期）」の計画を継続して実施しており、事業の進捗は概ね順調である。

対象事業	種 別	地区数	内 訳		
	①対象事業	106	1 森林整備【岩手県一円】 機能回復整備事業 2 林道【51地区】 育成林整備事業(11地区)、林道改良事業(12地区)、山のみち地域づくり交付金(2地区)、林道点検診断・保全整備事業(26地区、橋梁310箇所、トンネル9箇所) 3 治山【54地区】 予防治山事業(36地区)、林地荒廃防止事業(6地区)、機能強化・老朽化対策事業(11地区)、共生保安林整備事業(環境防災林整備)(1地区)		
	②関連事業				
全体事業費	種 別	計画の達成に要した事業費(千円)	合計(千円)	備 考	
	①対象事業	4,826,684	4,826,684		
	②関連事業				

2. 事業効果の発現状況

事業名	事業効果の発現状況
①森林整備事業（森林整備）	森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、花粉発生源となるスギ林25haの植替えを行い、国民のニーズ等に応じた森林整備を促進した。
②森林整備事業（林道）	林業生産性の向上や木材の安定供給を図るための基盤となる林道について、25地区、約9kmを整備し、木材生産コストや木材輸送コストの低減が図られ、間伐等の森林整備が促進された。また、林道施設の長寿命化を図るため、26地区（橋梁310箇所、トンネル9箇所）の点検診断・保全整備を実施した。
③治山事業	荒廃山地等が存する地域の山地災害の未然防止や荒廃地等の復旧整備を総合的に行うため、54地区で治山事業を実施し、地域の防災対策等が推進及び安全の確保が図られた。

3. 成果目標の目標値の実現状況

定量的指標	指標項目	目標値 （i）	実績値 （ii）	達成率 （ii）÷（i）	備 考
①適切な森林整備の推進や基盤となる林道の整備により、県産材供給量を973千m3（令和2年次）から、1,001千m（令和6年次）へ増加させる。	県産材供給量（千m3/年） ※推定値	1,001	702	70.1%	令和4年次の実績は1,102千m3/年となり目標値を達成したが、令和6年次は、目標値の算出根拠である農林水産省「木材統計」の統計手法に変更があったことにより、減となっている。
②林道施設の長寿命化を図るため、計画地区の林道橋梁等の点検診断・保全整備実施率を100%とする。	林道橋梁等の点検診断・保全整備実施率（%）	100	100	100.0%	－
③治山事業の実施により、山地災害防止機能が新たに確保された集落を963地区（令和2年度）から973地区（令和6年度）へ、強化された集落数を54集落とする。	山地災害防止機能等が確保された集落数（地区）、及び強化された集落数	確保：973 強化：54	確保：973 強化：54	100.0%	－

4. 今後の方針

令和7年度～令和11年度の「食と緑の創造県いわて森林基盤整備計画（第4期）」により、適切な森林の整備や路網整備による基盤整備、農山漁村地域の防災対策等を推進していく。